

長良川/ナクトンガン（洛東江）/諫早湾のゲート開放をめざして

# 2017 開門シンポジウム

韓国ではナクトンガン河口堰の開放を釜山市長が宣言し、市民とともに開門にむけた取り組みが進められています。諫早湾では、2010年排水門の開門を国に命じる判決の確定を勝ち取りました。しかし、国はこの判決に逆らう動きを続けています。長良川河口堰をめぐるのは、愛知県の検討委員会が現実性のある「プチ開門」を提案していますが、国は議論のテーブルに着こうとしていません。韓国、諫早、長良川の情報交流をして、「開門」への展望を探ります。

長良川河口堰の開門調査の実現をめざして

今本 博健 京都大学名誉教授・愛知県長良川河口堰最適運用検討委員

ナクトンガン（洛東江）河口堰の開門にむけて

キム キョン Chol 洛東江河口汽水生態系復元協議会共同執行委員長

諫早湾の水門開放から有明海の再生へ

堀 良一 弁護士・「よみがえれ！有明訴訟」弁護団事務局長

# 12 / 2

事前予約不要

入場無料（資料代 500 円）

(土) 10:00~16:30

長良川国際会議場 5F 国際会議室

岐阜市長良福光 2695-2 TEL 058-296-1200



長良川河口堰



ナクトンガン河口堰



諫早湾排水門

# 12 / 3

(日) 10:00~15:00 現場視察 - 長良川河口堰の開門で塩害は発生するのか？

(要事前予約)

主催 よみがえれ長良川実行委員会 (連絡先) 090-1284-1298 武藤

# 2017 開門シンポジウム プログラム

12/2 (土)

10:00 主催者あいさつ 粕谷志郎 よみがえれ長良川実行委員会共同代表

10:20 川漁師、長良川の魅力を語る

平工顕太郎 (ひらく けんたろう) 長良川漁船「結の舟」代表

1983年生。長良川中流域に現存する地域固有の川風景を時代に残すため、金華山山麓の長良川を舞台に鮎を捕える伝統漁法の継承、天然鮎の種付け、木造漁船の修復などに従事。自身の漁船「結の舟」を開放し、市民や観光客、子どもたちに向けて長良川の魅力と威力に触れる体験型の船旅を提供。水産学部卒。



11:00 ●長良川河口堰の開門調査の実現をめざして

今本 博健 (いまもと ひろたけ)

1937年生。京都大学名誉教授。元京都大学防災研究所長。

専門は河川工学。2001年発足の淀川水系流域委員会では「原則としてダムは建設しない」との委員会提言のとりまとめを担当した。2011年設置の長良川河口堰検証プロジェクトチーム専門委員会の委員、2012年設置の愛知県長良川河口堰最適運用検討委員会の委員を務め、主として治水上の必要性を検証し、「長良川河口堰はつくるべきでなかった」と意見している。



11:40~12:30 昼食・休憩 (会場付近は飲食店が少ないです。弁当持参をお勧めします。)

12:30~13:00 「ほたるの川のまもりびと」上映

長崎県石木ダム建設との戦いが50年以上続いている。現在、強制収容との体を張った戦いの真っ最中。水没予定地の13世帯53人の暮らしと戦いのドキュメンタリー映画。(ダイジェスト版25分)

13:00 ●ナクトンガン (洛東江) 河口堰の開門にむけて

キム キョン Chol (金 敬哲)

1962年生。NGO「湿地と鳥たちの仲間」湿地保全局長。

1990年プサン大学生物学科卒業。91年同大学化学科卒業。

韓国の湿地とそこに生息する鳥を保護する活動をしている。2011年より韓国湿地NGOネットワーク事務局長を務める。釜山市環境影響評価審議委員なども務め、洛東江河口堰開門のための活動に参加している。現在、洛東江河口汽水生態系復元協議会共同執行委員長として、河口堰開放運動の中心的役割を果たしている。



14:15 ●諫早湾の水門開放から有明海の再生へ

堀 良一 (ほり りょういち)

1953年生。大分県別府市出身。福岡市にある福岡東部法律事務所所属の弁護士。

弁護士会においては、福岡県弁護士会環境委員会委員長、九州弁護士会連合会環境委員会委員長などを歴任。市民運動においては、博多湾の豊かな自然を未来につなぐ市民の会事務局長などを経て、現在、NPO法人ラムサールネットワーク日本共同代表。訴訟活動においては、博多湾人工島埋立反対住民訴訟弁護団事務局長などを経て、現在、よみがえれ!有明訴訟弁護団事務局長。



15:30~16:30 討論 コーディネーター 武藤 仁 (長良川市民学習会)



長良川国際会議場へのご案内

公共交通 (バス) をご利用ください。

行先番号「K50」[K55]は、岐阜バスターミナル始発 (JR岐阜駅前10乗場)「長良川国際会議場前」下車 徒歩1分、JR岐阜駅から約20分。

※「市内ループ左回り」(JR岐阜駅前11乗場/名鉄岐阜駅前4乗場)でもアクセス可「長良川国際会議場北口」下車徒歩3分、JR岐阜駅から約20分。

※約10分間隔で運行しています。

## 12/3 (日) 現場視察 - 長良川河口堰の開門で塩害は発生するのか?

10:00~15:00 長良川河口堰裁判、長良川決壊裁判を担ってきた在間正史弁護士の解説で、農業用水、上水、工業用水取水口や輪中、安八水害決壊現場などを視察します。

●参加費 2500円 (昼食含む) 午前10時JR岐阜駅北口西側バス駐車場に集合

定員25名 (申し込み先着順) 申し込み先 090-1284-1298 武藤、mutohitoshi@yahoo.co.jp